

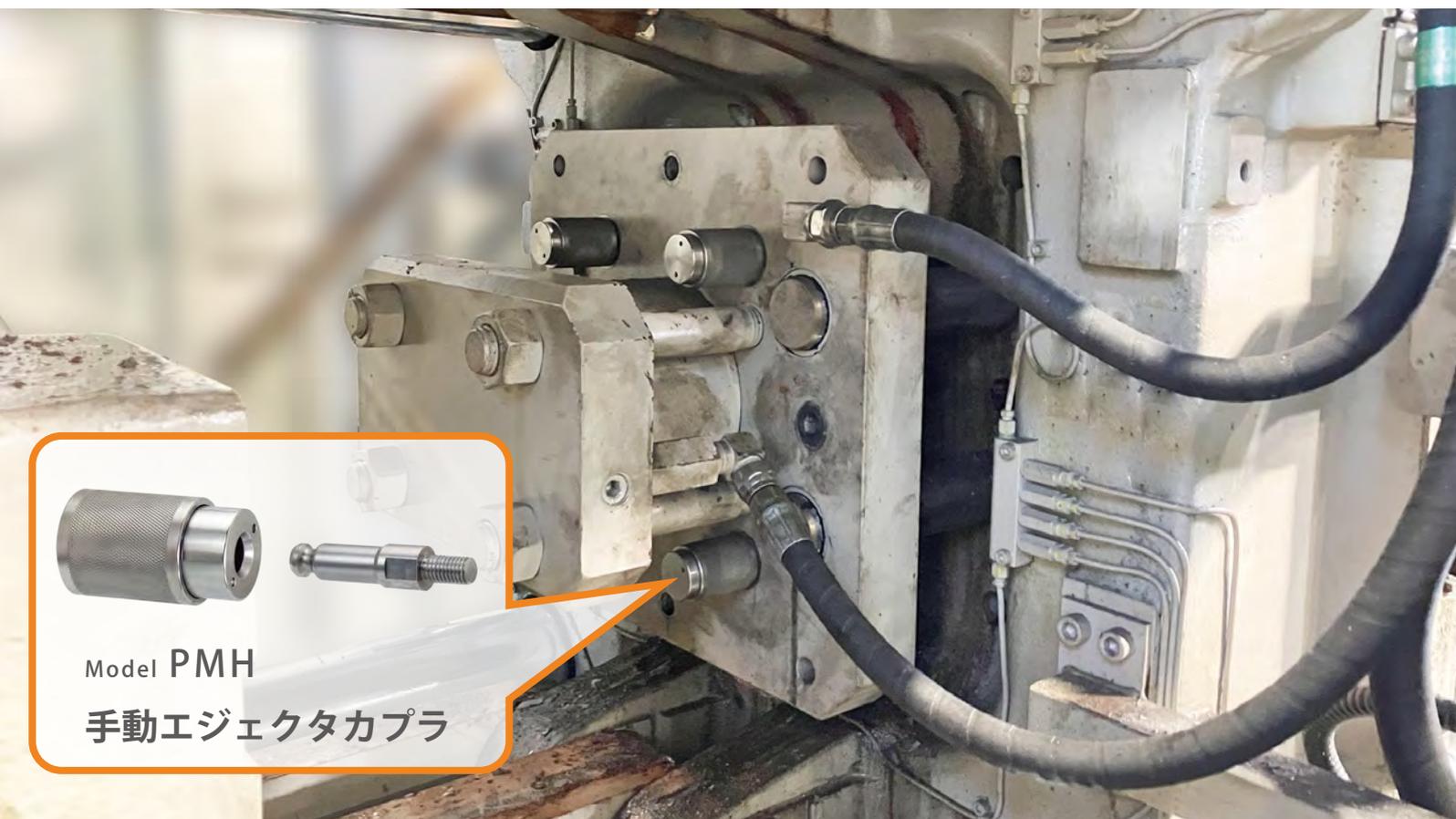
New

ダイカストマシン用

手動エジェクタカプラ

押出ロッドと押出プレートを“秒で連結”

工具レス / 段取時間削減 / 生産性向上



Model PMH

手動エジェクタカプラ

Manual Ejector Coupler

手動エジェクタカプラ

Model PMH



手動タイプのエジェクタカプラ

押出ロッドと押出プレートを“秒で連結”

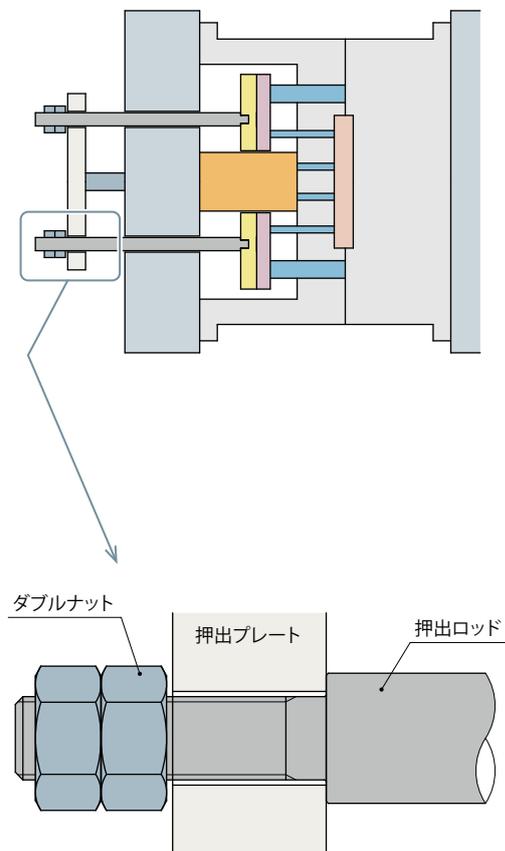
押出ロッドと押出プレートを
工具レスで連結！



危険な可動盤裏での作業を秒で完結

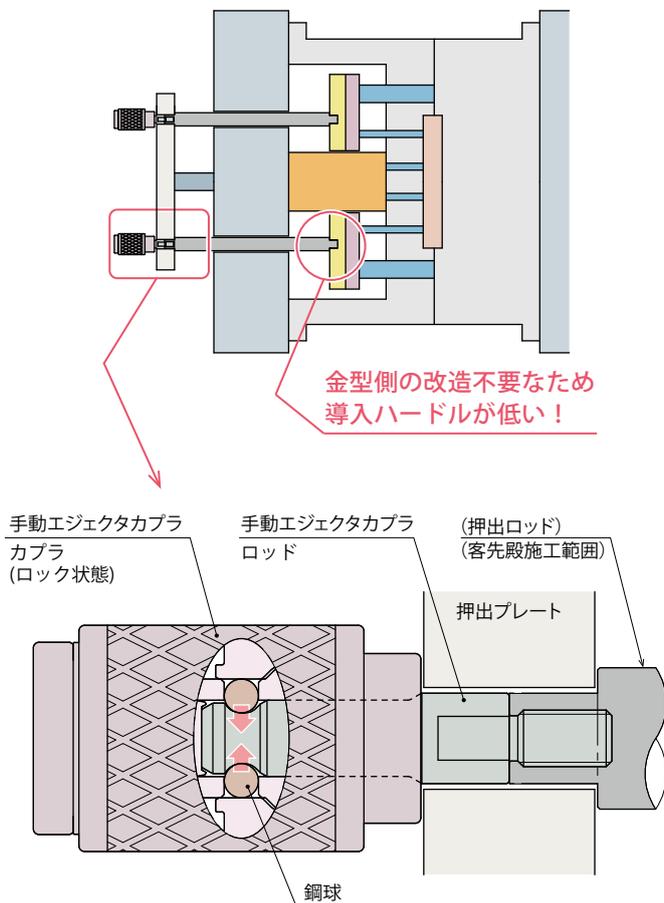
従来方式

一般的に、押出ロッドと押出プレートの連結は、ダブルナットによって締付ける場合が多いが、締め・緩め作業に多くの時間を要します。



手動エジェクタカプラ

手動タイプのエジェクタカプラにより、押出ロッドと、押出プレートの連結は、ワンタッチで完了します。



金型側の改造不要なため
導入ハードルが低い！

交換時間比較

※ 350ton ダイカストマシンでの実績

1本あたりの場合

取外時間 **44 sec** **1 sec**

取付時間 **30 sec** **1 sec**

4本あたりに換算

取外時間 **176 sec** **4 sec**

取付時間 **120 sec** **4 sec**

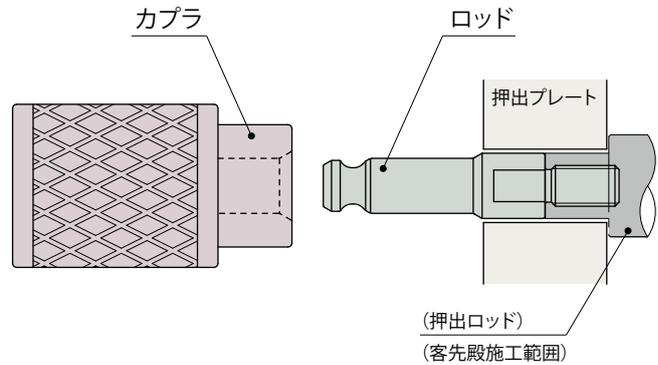
97%
交換時間
短縮！

本事例は、操作側上側の一番作業性の良い押出ロッドの位置で実施した結果です。実際は、ダブルナット方式の場合、反操作側の奥まったスペースでは、作業性が悪く更に時間がかかるため、更なる改善効果が期待できます。(エジェクタカプラ方式は、工具レスで奥まったスペースでも作業性が良好です。)

スッと差し込み、ガッチリ連結！

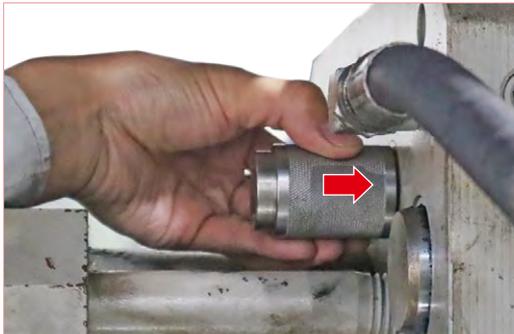
リリース状態

カプラを引くとリリースします。

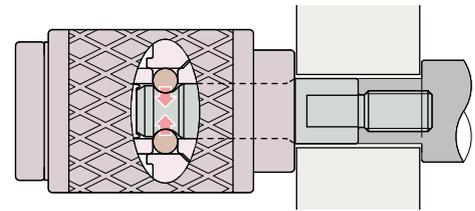


ロック状態

カプラを差し込むとロックします。



※写真は標準とは、形状が異なります。



カプラを差し込むだけで、内部バネにより、鋼球が飛出し、カプラとロッドをメカロックします。

工具レス

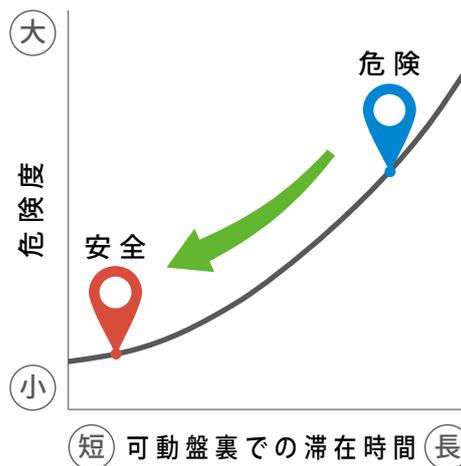
工具不要で、長いレンチが引っかかることもなく、反操作側の奥まったスペースでの取付・取外作業も容易です。小型ダイカストマシンなら、反操作側へ回らずとも容易に作業が可能です。



奥まったスペースでも容易に作業!

安全

取付・取外時間の短縮で、危険な可動盤裏での作業を最低限の時間に!

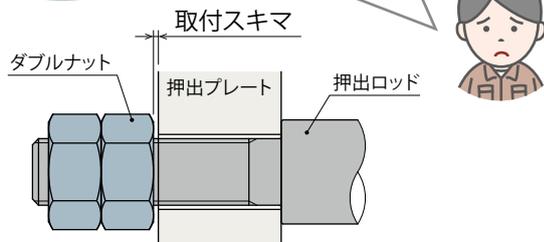


誰でも化!

ダブルナット方式の場合、取付スキマを都度調整する必要があるが、手動エジェクタカプラは設置時に調整しておくことで、都度調整が不要です。ベテランのカン・コツ不要で誰でも作業可能です。

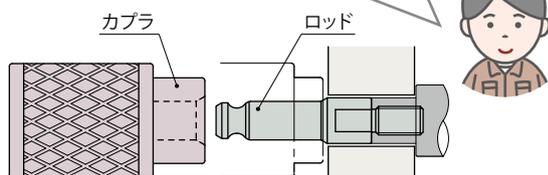
ダブルナット方式

絶妙なスキマ調整には経験が必要だね・・・



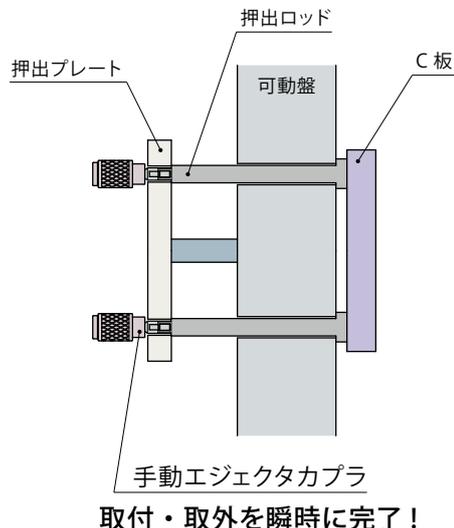
エジェクタカプラ方式

カプラをロッドに差すだけ誰でもできるね!



C板方式とも併用可能

C板方式ではない金型を取付ける場合、C板を取外す必要があるが、エジェクタカプラ方式なら、簡単にC板を押し出プレートから取外しが可能です。C板メンテナンス時の取付・取外もスピーディーに行えます。



● 形式表示



カブラ **PMH 018 0 - C**

1 2

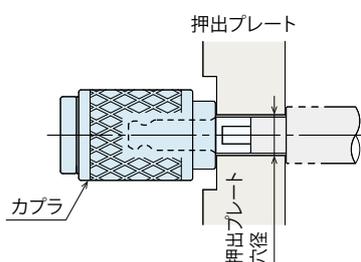


ロッド **PMH 018 0 - R**

1 2

1 対象押出プレート穴径

018：押出プレート穴径 φ18～21 mm



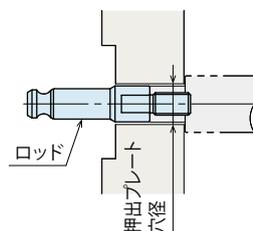
2 デザインNo.

0：製品のバージョン情報です。

1 対象押出プレート穴径

018：押出プレート穴径 φ18～19 mm

020：押出プレート穴径 φ20～21 mm



2 デザインNo.

0：製品のバージョン情報です。

● 仕様

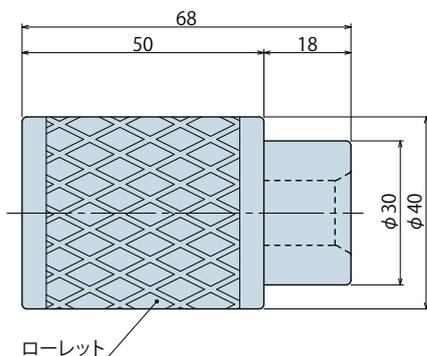
形式	カブラ	PMH0180-C	
	ロッド	PMH0180-R	PMH0200-R
最大許容引張力	kN	7.0	10.0
バネ力	N	10～28	
使用温度	℃	0～120	
押出プレート穴径	mm	φ18～19	φ20～21

注意事項

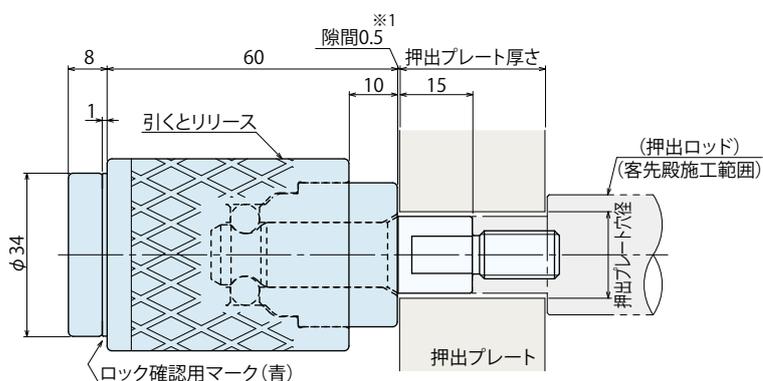
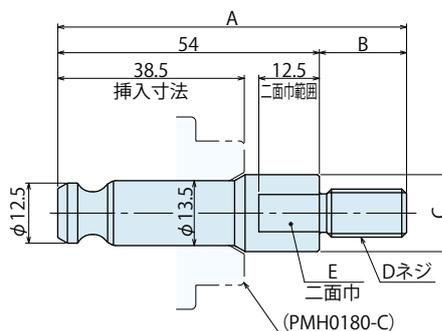
- 押出プレート穴を綺麗な状態で使用してください。
カブラ内へ異物が混入すると動作不良の原因となります。

● 外形寸法

● カブラ



● ロッド



● 外形寸法表および取付部加工寸法表

● ロッド

(mm)

形式	PMH0180-R	PMH0200-R
押出プレート穴径	φ18～19	φ20～21
A	72	76
B	18	22
C	16	18
D	M10	M12
E	14	16
締付トルク ※2 (N・m)	50	80

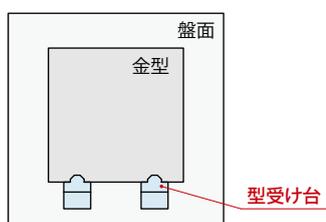
注意事項

- ※1. 手動エジェクタカブラの接続部に負荷を受けないよう、押出プレート後退位置で、押出プレートとカブラに隙間 (0.5mm) を持たせて、押出ロッドを製作してください。
隙間分、押出ピンが後退しきらないため、リターンピンを必ず設置してください。
- ※2. 締付トルク以下で締付けると、緩み、破損の原因となります。
1. 手動エジェクタカブラ接続時に、押出プレートとの干渉がないかご確認ください。
干渉が生じる場合は、特殊対応も可能ですので、お問い合わせください。

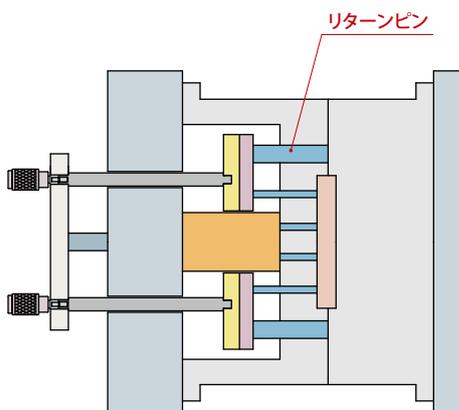
● 注意事項

● 設計上の注意事項

- 1) 仕様をご確認ください。
 - 機械・装置の取扱い、メンテナンス等は、十分な知識と経験を持った人が行ってください。
- 2) 複数台で使用される場合は、レベル出しを行ってください。
 - 各カプラが均等に負荷を受けられるように調整を行ってください。
- 3) カプラに異物を付着させたまま接続しないようご注意ください。
 - 各先端の異物付着が考えられる場合は、別途エアブローで異物を除去してください。異物のはさみ込み等により正常に接続できなくなる場合があります。
- 4) 金型を位置決めするための型受け台を設置してください。



- 5) リターンピンを設置してください。



● 施工上の注意事項

1) ロッド取付け

- PMH-R ロッドの取付けは、下表のトルクで締付けてください。
締付トルク以下で締付けると、緩み、破損の原因となります。

形式	ネジサイズ	締付トルク (N・m)
PMH0180-R	M10	50
PMH0200-R	M12	80

2) 押出プレート穴は綺麗な状態で使用してください。

- カプラ内へ異物が入り込み、動作不良の原因となります。

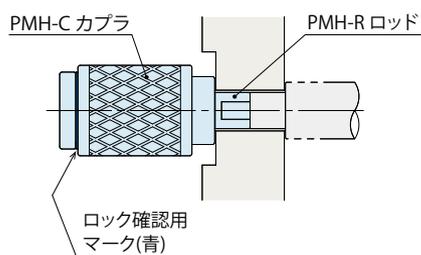
● 注意事項

● 取扱い上の注意事項

- 1) 十分な知識と経験を持った人が取扱ってください。
- 2) 安全を確保するまでは、機器の取扱い、取外しを絶対に行わないでください。
 - ① 機械・装置の点検や整備は、被駆動物体の落下防止処置や暴走防止処置等がなされていることを確認してから行ってください。
 - ② 機器を取外すときは、上述の安全処置がとられていることを確認してから行ってください。
 - ③ 運転停止直後の機器の取外しは、機器の温度が上がっている場合がありますので、温度が下がってから行ってください。
 - ④ 機械・装置を再起動する場合は、各部の異常がないか確認した後に行ってください。
- 3) 分解や改造はしないでください。
 - 分解や改造をされますと、保証期間内であっても保証ができなくなります。
- 4) 動作中は、カブラに触れないでください。
 - カブラに手を挟まれ、けがの原因になります。
- 5) 接続後に、ロック確認用マークが見えており、カブラが外れないことを確認してください。

● 保守・点検

- 1) 機器の取外し
 - 機器を取外す時は、被駆動物体の落下防止処置や暴走防止処置等がなされていることを確認してから行ってください。
また、再起動する場合は、ボルトの緩みや各部の異常が無いか確認した後に行ってください。
- 2) ロッドに緩みがないか定期的に増し締め点検を行ってください。
- 3) 動作はスムーズで異音等がないか確認してください。
 - 特に、長期間放置した後、再起動する場合は正しく動作することを確認してください。
- 4) 製品を保管する場合は、直射日光・水分等から保護して冷暗所にて行ってください。
- 5) オーバーホール・修理は当社にお申しつけください。



● 保証

1) 保証期間

- 製品の保証期間は、当社工場出荷後1年半、または使用開始後1年のうち短い方が適用されます。

2) 保証範囲

- 保証期間中に当社の責任によって故障や不適合を生じた場合は、その機器の故障部分の交換または、修理を当社の責任で行います。ただし、次の項目に該当するような製品の管理にかかわる故障などは、この保証の対象範囲から除外させていただきます。

- ① 決められた保守・点検が行われていない場合。
- ② 使用者側の判断により、不適合状態のまま使用され、これに起因する故障などの場合。
- ③ 使用者側の不適切な使用や取扱いによる場合。
(第三者の不当行為による破損なども含みます。)
- ④ 故障の原因が当社製品以外の事由による場合。
- ⑤ 当社が行った以外の改造や修理、また当社が了承・確認していない改造や修理に起因する場合。
- ⑥ その他、天災や災害に起因し、当社の責任でない場合。
- ⑦ 消耗や劣化に起因する部品費用または交換費用
(ゴム・プラスチック・シール材および一部の電装品など)

なお、製品の故障によって誘発される損害は、保証の対象範囲から除外させていただきます。

動画で解説をみる >>>



エジェクタカプラの採用事例
動画をホームページにて
公開中です。

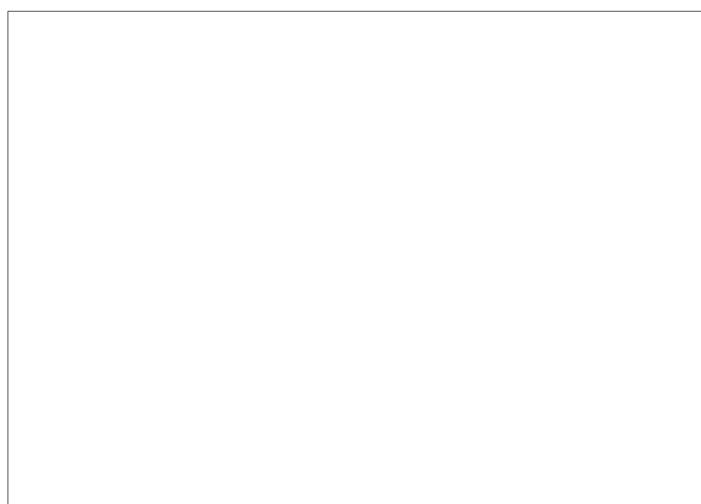
http://www.kosmek.co.jp/php_file/video_products.php?id=257



株式会社 コスメック ▶ <https://www.kosmek.co.jp/>

本 社 兵庫県神戸市西区室谷2丁目1番5号
〒651-2241 TEL.078-991-5115 FAX.078-991-8787

関東営業所	埼玉県さいたま市北区大成町4丁目81番地 〒331-0815 TEL.048-652-8839 FAX.048-652-8828
西関東出張所	神奈川県厚木市旭町2丁目2-26レジデンステラ101 〒243-0014 TEL.048-652-8839 FAX.048-652-8828
仙台出張所	宮城県仙台市青葉区昭和町5-46大野ビル103 〒981-0913 TEL.048-652-8839 FAX.048-652-8828
中部営業所	愛知県安城市美園町2丁目10番地1 〒446-0076 TEL.0566-74-8778 FAX.0566-74-8808
九州営業所	福岡県福岡市博多区上牟田1丁目8-10-101 〒812-0006 TEL.092-433-0424 FAX.092-433-0426
関西・海外営業	兵庫県神戸市西区室谷2丁目1番5号 〒651-2241 TEL.078-991-5115 FAX.078-991-8787
KOSMEK (USA) LTD.	650 Springer Drive, Lombard, IL 60148 USA TEL. +1-630-620-7650 FAX. +1-630-620-9015
KOSMEK USA MEXICO BRANCH OFFICE	Av. Loma Pinal de Amoles 320-piso PH oficina 504 interior 13, Vista Dorada, 76060 Santiago de Querétaro, Qro. Mexico TEL. +52-442-851-1377
KOSMEK EUROPE GmbH	Schleppeplatz 2 9020 Klagenfurt am Wörthersee Austria TEL. +43-463-287587 FAX. +43-463-287587-20
考世美(上海)貿易有限公司	中国上海市浦东新区浦三路21弄55号银亿滨江中心601室 200125 TEL. +86-21-54253000 FAX. +86-21-54253709
KOSMEK LTD. - INDIA	4A/Old No:649, Ground Floor, 4th D cross, MM Layout, Kavalbyrasandra, RT Nagar, Bangalore -560032 India TEL. +91-9880561695
タイ事務所	67 Soi 58, RAMA 9 Rd., Phatthanakan, Suanluang, Bangkok 10250, Thailand TEL. +66-2-300-5132 FAX. +66-2-300-5133



- 記載以外の仕様および寸法については、別途お問い合わせください。
- このカタログの仕様は予告なしに変更することがあります。

